

## 東日本大震災の復興に向けた災害廃棄物の広域処理に係る 緊急要望書

東日本大震災の復興に向けた災害廃棄物の広域処理は、重要な課題である。

廃棄物処理施設を有する市町村が災害廃棄物の受け入れを検討するためには、まず、住民が広く抱いてる放射能汚染に対する不安を一掃することが最も重要である。

このため島根県として国に対し、次のことを強く要望すべきである。

1. 災害廃棄物の安全性について、明確な基準を示すこと  
をはじめ、国民の理解を得るために丁寧な説明と積極的な情報提供を行うこと
2. 災害廃棄物の広域処理に当たっては国の責任を明確化し、県や市町村の財政負担が生じないよう国が十分な財政措置を行うこと

島根県においては、上記二点についての国の対応状況を確認しつつ、市町村に対し、説明会の開催などによる必要な情報の提供や助言を積極的かつ速やかに行うことを要望する。

平成24年3月13日

自由民主党島根県支部連合会  
会長 細田博之

自由民主党島根県議会議員連盟  
会長 森山健一

島根県知事 溝口善兵衛様